

ク ロ ー バ ー

Clover

VOL.15

2015年秋号



株式会社 さち コーポレーション
グループホーム さち

ホーム長のご挨拶



グループホームさちの開所以来、毎年恒例行事として行っているバス旅行は今までに岐阜・静岡・知多など、片道約2時間掛けて遠出をしていた。しかし、ご利用者様の体力が今までと比べてだいぶ低下してきたことにより、長時間の乗車が難しいことやほとんどのご利用者様の移動が車いすとなることなどを考え、もっと近場で皆さんにとって楽しんでいただける場所を探した結果、名古屋城へ行くこととなった。

バスは高速道路を走り約1時間で現地に到着。早速名古屋名物「ひつまぶし」を食べ満腹したところで名古屋城に入城した。まずお城をバックにお堀の前で全員車いすでの集合写真。直ぐ後ろに職員が一人ずつ付き添ってお見事な写真撮影となった。すると、すぐ近くでシャッターをカチカチ切る音が沢山聞こえてくる。見渡すと、中国から観光にみえた団体さんがお城を撮るのでは無く、私達を珍しそうに撮っていた。これには撮られた私たちもびっくり。職員がみな同じTシャツを着て高齢者を車いすで押す姿が大変珍しかったのだろう。私達の行動が変に興味を注いだのだと思った。そして撮影終了直ぐに「おもてなし武将隊」のイケメン隊がお出ました。前田慶次殿の「行ってまいれ！」の声掛けにウキウキ。

その後私は一部公開中の本丸御殿を観に行くことに。本丸御殿の見学専用の入り口では健常者も全て靴を脱ぎ、リュックや大きな荷物はロッカーに預け入城するのだ。また車いすのご利用者様は場内見学の専用車いすに移動しなくてはならない。現地のスタッフが上手に車椅子に移乗してくれた。本丸御殿の中に入ると、建物はヒノキをふんだんに使用されており、飾金具や障壁画も職人の技が隅々までひかかっていて豪華絢爛たるものだ。中でも私が気になったのは段差の傾斜部が全て釘一つ使わずに作られており、車いすでもスムーズに行ける工夫がされていることだ。職員の方にお話を聴くと、「名古屋市では特に高齢の方々にごお城を見て頂きたく、車いすで中まで入って観られるお城に拘った」そうだ。名古屋市が総工費150億円と確かにお金が掛かったはずだ。こんなにお金を掛けての意見も多数あったが、観る価値がある。ちなみに一緒にいた車いすのご利用者様が急に両手を合わせ「ありがたや、ありがたや。こんな歳になってまさか、こんなものが観れるなんて思いもしなかった。諦めていたよ。本当にありがとう。ありがとう。」と涙ぐんでおられた。この姿を見て、また来年もより皆さんにとって楽しんでいただける場所を探し、思い出をつくり続けていきたいと思った。

孝母くころも>見聞録 第13回

だんだんと日が短くなり肌寒い季節となってきましたが、屋中はお散歩やドライブに心地よい気候となってきましたね。お天気が良いとグループホームのご利用者さんから「どっか連れてって～」とリクエストをよくいただき、その都度行き先をあれこれと考えるのですが、ここ最近とっても評判のよかったスポットがありますので、ご紹介させていただきます。

豊田市とみよし市の境にある千足町には、秋になると広大なコスモス畑が毎年現れます。この地域は休耕田がたくさんあるのですが、地元の方たちが放置したままでは田畑がどんどん荒れてしまうということでコスモスを植えて景観を良くしようとコスモス畑をつくるようになったそうです。その広さは約4ヘクタールにもなるのだとか。畑のすぐそばをぐるっと廻ると、利用者さんからはいつも「天国のようね～」と歓声があがるほどうっとりしてしまう景色です。

見ごろは10月下旬から11月上旬と、この冊子が発刊される頃にはもう時期が終わってしまうかもしれませんが、この天国の様な景色をぜひ多くの皆さんにも見ていただきたいです。



期間	毎年10月下旬～11月上旬頃
場所	豊田市千足町6丁目～7丁目一体

このコーナーは、グループホームさちの活動をご報告いたします。

ぶどう狩り（8月）

毎年恒例のぶどう狩りに今年も行って来ました。頭上一面に広がるたわわに実ったぶどうに大歓声！昨年訪れた時に石窯ピザがある事をスタッフはしっかり覚えていたので、今年はちゃんと事前注文をし、皆で頂きました。甘くてジューシーなぶどうと、さくさくもちもちの焼き立てピザを夢中で頬張り、いつもは少食の方でも、この日は沢山召し上がられました。これも恒例となりました、ぶどう完食報告会。今年の最高記録は、さくらの男性利用者様の5房です！



大津SA（8月）

今年の夏はちょっと足を伸ばして、滋賀県の大津SAへとプチ小旅行へ行きました。一番の目的は日本一の琵琶湖！快晴に恵まれ、とても気持ち良く風景を楽しめましたが、この日は湖面にかすみがかかり、遠くの琵琶湖大橋までは見る事はならず…ですが伊吹山から吹いてくる風が心地よく、皆さまのんびりと楽しませてみえ、とても喜んで下さいました。



敬老会（9月）

グループホームで最大のイベント『敬老会』を9月10日に開催しました。職人さんによるマグロの解体では、目を見張る早技で、薄く切ってお皿に盛り付けていく所を「ほ～」と感心する声を出される方もみえました。解体が終わったあとのマグロの頭とご自分の顔で「どっちが大きいか」と比べて大笑いする場面も。



昼食にそのお刺身と、ちらし寿司を美味しく頂きました。昼からはボランティアによる腹話術、南京玉すだれで楽しみました。腹話術では、一体の人形と犬のぬいぐるみでみなさ

んの顔が本当にほんわかされお人形に話かける方、ぬいぐるみを持ち自分で声を出される方と様々でした。とても和やかな敬老会で利用者さんもスタッフも楽しい一時を過ごしました。今後も喜んでもらえる様に、色々と利用者さんと共に企画していきます！

日帰り旅行（10月）

今年は名古屋城にでかけてきました。昨年までは片道1時間半から2時間近く掛けて出掛けていましたが、今年は1時間以内で行けるところでどこか良い観光場所はないかと探し、名古屋城となりました。利用者さんにとっても、体の負担も少なくゆっくり過ごせることができました。天気にも恵まれ、皆さんから「名古屋城の本丸御殿は素晴らしかった！」との声が聴けました。天守閣はエレベーターもあり



車椅子の方も問題なく入城でき、もちろん本丸御殿内もバリアフリー対応しているので車椅子での移動も楽ちんでした。高齢者や障がい者に変配慮されており、皆さん目の保養になったようです。また食事も『ひつまぶし御膳』や『名古屋コーチンすき焼き御膳』などボリュームがあり満足して頂けたのでは…と思います。

100才（百寿）のお誕生日の女性（10月）

なんと！！ 元気に100才を迎えられ、鯛の舟盛り、お赤飯、手作りケーキに歌謡ショー（ボランティアさん）など盛大にお祝いをおこないました。食事も美味しく頂いて下さり、手作りケーキも大変美味しく、おかわりをしてくださいました。これからもますます元気で健康に過ごして下さいますように、そして長寿記録を期待しております。本当におめでとございます。



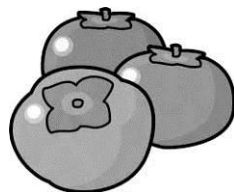


ここでは、グループホームさちで聞こえたつばやきを少しずつご紹介します。

『柿』

「あぁ～鈴なりになってるね。いっぱいなっとるじゃん！」

さちの畑での柿の木を見ての一コマ。この日は暑くもなく寒くもなくという秋晴れの中で散歩をしていました。「少し寒いけど・・・これ位の風が一番いいよ」と、秋風を肌で感じてとても気持ち良さそうでした。時々車椅子を止めて遠くを見つめていた利用者さん。普段はよく下を向いて過ごされている事が



おおいのですが、何を感じてみえたのかわからないけれどその表情はとても軟らかく、この日は前を向き左右を向きと、外の風景を眺められていました。これから寒い冬がやって来ますが、天気が良く暖かい小春日和の日は、外に出掛けて散歩しながら一緒にお話でもしていけたらな～と思っています。

『名古屋城』

「この年だからもうこれが最後かもしれない。」

今回の日帰り旅行は例年とは趣を変え、歴史的建造物の見学ということで名古屋城へ行ってきました。日本の名城100選に選出されるだけあり、とても大きく美しいお城。その姿を間近で観たある利用者さんは手を合わせて拝まれていました。職員が驚いてそのお姿を見てみると、また別の利用者さんも拝まれています。言葉に表し切れない感動は、このように手を合わせ拝むという表現で示されるので



しょうね。また、年齢を重ねてきたからこそ、そのありがたみが胸に染みるのでしょうか。職員も同じものを観ていましたが、私達とはその光景の受け止め方は違い、とても深い物だったのかもしれない。

『子供に戻って…』（呼び名）

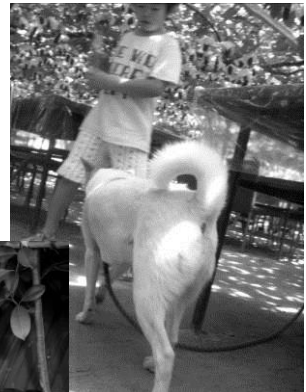
「ママ～！おかーちゃん～！」

普段は普通に日常会話をされている方ですが、時々子供の頃を思い出され、一時的に子供に戻ってしまったかの様に「〇ーちゃん…〇ーちゃん寂しいの」と表情も言葉もしぐさも子供の様に愛らしくなれることがあります。職員もその方の時代（年齢）に合わせて接していると、表情も穏やかになり落ち着かれます。その後すぐに普段通りの会話に戻りますが…他の入居者さんが「私は小さい時は、〇ーちゃんとか、〇ー坊なんて言われていたのよ（笑）」と、昔の呼び名を教えてくださいました。大人になると名字で呼ばれることが多くなり、下の名前では呼ばれることが少なるので、小さい時の呼び名が懐かしく感じられたと思います。



☆最近のメリーちゃん☆

今年も利用者さんと一緒にメリーちゃんもぶどう狩りに参加しました。メリーちゃんは美味しいぶどうを食べられなかったけれど、利用者さんと久しぶりに一緒にお出掛けできて、楽しい時間を過ごせました。






ご協力ありがとうございます

8月11日～11月10日の間に、たくさんの方々からさちにご協力いただきました。


さわやか豊田のみなさん 佐橋澄雄さん 豊田工業高等専門学校の学生さん 西山自治区
さん 居酒屋はせ川本店さん TKBのみなさん（順不同）



ボランティアさん募集

グループホームさちではボランティアさんを募集しています。「ボランティアっていうと何か出来ないといけないのでしょ？」と思う方もみえるかもしれませんが、確かに色々な特技を活かしてボランティアをして下さる方もみえますが、ほんの空いた時間に、入居者の方とお話しをしていただいたり、お茶を飲みがてら一緒に植物の手入れをしたり、ご飯作りを手伝っていただいたり・・・普段の生活にほんの少しのお手伝いをしていただけるだけでも大歓迎です。お一人でもお友達同士でお越しいただいても構いません。一緒にこれからの高齢者の生活を考えながら活動しませんか？

<担当：神谷>



編集雑記

朝晩の温度差で少し体が疲れ気味の日が続いています。私と同じように風邪気味のご利用者さんがみえるのですが、目の前で大根を切っていると「ちょっとその大根ちょうだい」といって、そのまま丸かじりされていました。とても驚いたのですが、「風邪引いた時は生の大根だよ。すぐ治るで～」とおばあちゃんの知恵袋を教えてくださいました。私は『大根おろし』で風邪にならない様に、なんとかこの時期を乗り切ろうと思います。皆さんもお気をつけてくださいね。（まり）

発行 行／株式会社さちコーポレーション

〒471-0067 愛知県豊田市栄生町3-58 ☎0565-35-0805

<http://www.e-sachi.co.jp/>

発行責任者／神谷 幸子

発行日／2015年11月10日（発行予定月 2月5月8月11月）